

上野南中学校

2月19日(水)に三送会を行いました。全校生徒が集まって行う最後の生徒会行事をみんなで楽しみながら、いい思い出をつくることができました。

生徒会執行部は、学校クイズや3年生に関するクイズを行いました。やはり3年生の正答率は高く、3年生の絆を感じることでできる時間となりました。1年生の発表では3年生の思い出や感謝の気持ちを劇やダンス、群読や手話で伝えました。2年生は「3月9日」を歌い、3年生への感謝の気持ちや、これから上野南中学校を引っ張っていく覚悟を感じる発表でした。最後には3年生が感謝の気持ちや在校生へのメッセージを伝え、「遙か」を合唱しました。3年生はあと少しで卒業となります。残りの時間を大切に、上野南中学校での思い出をみんなでつくっていきましょう。

三送会



成和西小学校

大縄跳び大会

2月12日(水)大縄飛び大会がありました。各学年、みんなで息を合わせて跳びました。



花之木保育園

成和西小学校へ遊びに行ったよ

保育参加と給食試食参観

「成和西小学校へあそびに行ったよ」学童のお兄さんお姉さんと小学校に行って風あげや遊具でいっぱい遊びました。広い校庭を走ったり大きな遊具で思いっきり遊びました。

「保育参加と給食試食」

2/21(金)保育参加と給食試食参観を行いました。お家の人とふれあいあそびをしたり制作あそびをして楽しい時間を過ごしました。給食のメニューはサブ缶ハンバーグと切干大根煮とすまし汁です。「おいしいね」と楽しい雰囲気の中いただくことができました。



主な行事予定(3月)

3月

9日(日)クリーンウォーク
12日(水)上野南中学校卒業式
13日(木)理事会
14日(金)成和西小学校卒業式
21日(金)花之木保育園卒園式
22日(土)教養講座



つばやき

若者の地元離れの要因の1つが「周りの老人との意見のずれ」即ち「老害と言われる中のひとつ」と聞きました。「老害」と言われてしまう人は ①自分が正しいと思い込む ②話が長い&くどい、そうです。気を付けたいのが「自分の意見=数多ある意見の中の1つ」ということです。人の名前を覚えられなくなったら「老人」の始まり。4月1日から花之木自治協議会も新しい体制で再出発しますが、地元を活性化するため、これらに留意して臨みたいと思います。

広報 花之木

おおほし

第100号(令和7年3月1日)

[発行]花之木地区住民自治協議会
広報部会

伊賀市大内791-1番地
(花之木地区市民センター内)

第100号記念号

今号が第100号になります。記念号としてページを増やし各区長からの寄稿をお願いしました。第1号は花之木地区住民自治協議会が発足した平成17(2005)年度の8月に創刊され、第2号から「おおほし」と命名され現在に至っています。平成17年は「小泉チルドレン」で記憶に残る年、「おおほし」も人に例えると今年で「二十歳(はたち)」になりました。これからも自治協活動や地元情報などを発信していきますのでよろしくお願いいたします。

クリーンウォーク

花之木地区「クリーンウォーク」にご参加下さい

- ◆日時 令和7年3月9日(日) 各区出発 ⇒ 11時頃 花之木地区市民センター到着
- ◆内容 各区集合場所から出発し、各区の定めたコースの「空き缶」「ゴミ等」を回収し 花之木地区市民センターへ向かう。



スチール缶・アルミ缶・ビン・ペットボトルなどある程度分別回収して持ち込んでください。

実施に当たっては、災害時の避難行動を想定しながら経路の安全確認等に配慮して下さい。

各区によっては、クリーンウォーク出発前に避難訓練や自主防災活動が実施されます。なお、市民センターへ到着後、環境・安全部会員はじめ区役員、皆様方にお手伝いいただき分別 ⇒ さくらリサイクルセンターへ搬出(翌11日)になります。

国道等交通量の多い箇所を通行するときには、交通安全に努めてください。

人権啓発草の根運動推進会議 人権講演会

2月15日(土)成和西小学校体育館において反差別・人権研究所みえの方を講師に招き、「考えてみませんかゲームやインターネットのこと」と題して人権講演会が開催されました。この講演会は成和西小学校PTAと花之木地区人権啓発草の根運動推進会議との共催によるもので、小学校のPTAや職員の方、そして今回は4・5・6年の児童も一緒に聞き、約80名の参加でした。



1年を振り返って

定期総会(5月24日)



慰霊祭(4月24日)



夏の出会(8月)



ハザードマップウォーキング
8月25日



ポッチャ大会8月4日



己書講座(8月6日)



児童福祉会ボーリング大会(8月3日)



消防総合訓練(9月29日)



シティマラソン警備(11月24日)



救急救命講習(12月14日)



しめ縄教室(12月15日)



法花断層見て歩こう会(1月12日)



保育園行事

5月苗植え



小学校行事

5月田植え



中学校行事

6月修学旅行



8月ダイナミック絵画



11月マラソン大会



10月南中祭



住民祭(10月27日)



スポーツ部会 モルック大会

2月16日(日)成和西小学校体育館でスポーツ部会モルック大会が開催されました。NEWスポーツで取り組まれたモルックは、フィンランド発祥の投てき競技であり、木製の棒を投げて12本あるピンの倒れ方で採点するどなたでも気軽に参加できるスポーツです。小学生の子どもさんもたくさん参加して頂き、活気のある大会となりました。参加された皆さまも、和気あいあいと軽スポーツを楽しんだひと時となりました。



桜植樹

伊賀市さくらの会より桜の苗木を頂き2月9日(日)菅原大辺神社参道の枯木等により空いた箇所へ植樹されました。



祝 100号記念 特別寄稿

花之木地区住民自治協議会会長（法花区長） 兼本政一

花之木の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、お・お・ほ・し発展のためご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



平成17年、19年と7か月前にお・お・ほ・しは一步を踏み出しました。

新たな歴史の扉を開き、今日まで多くの課題に直面しながらも着実に歩みを進め成果を上げてきました。

これもひとえに先人のご尽力と皆さんの努力、協力、情熱、それから地区コミュニティの力によるものと思うところです。

この「おおほし」100号という節目は過去を振り返るだけでなく、未来への希望と期待を新たに作る機会として捉え、花之木住民一人ひとりの幸福を追求し、次世代に誇れる花之木を築いていくための通過点です。

今後、次世代を担う子ども達の環境づくりのため、お・お・ほ・しとして実現に向けた取組みを進めてまいります。

大内区長 西森平太郎

平成17年から「おおほし」を発行されて、100回を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。これまでの長きに渡り、編集・発行にご尽力された多くの方々に敬意を表します。



私は、大内区の区長として、このおめでたい時に寄稿の機会を頂き光栄に思うところです。思い返せば私も当時は組頭の一員として第1回の「おおほし」を発行する前に、住民自治協議会での協議を重ね、その中の一人の方の提案のなかで、紙面は少し印刷代がいるけれども花之木地区の老若男女の方に、手に取ってみてもらうにはカラー刷りにしようという事になりました。内容についても、地域の身近なイベントや伝統行事、住民祭、保育園、小中学生の頑張っている様子等を掲載しようということで、年々内容も充実し、見やすく、親しみやすい、まさに花之木地区の情報発信紙となりました。

最近では、失われがちな地域コミュニティをいかに活発化することができるか、今後も「おおほし」の発行は大変だと思いますが、斬新な発想を取り入れながら続けていただくことを切にお願い申し上げます。

末筆ながら、花之木地区住民自治協議会の一層のご発展と編集にあたられます方々のご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

大野木区長 藤井 正



広報「おおほし」100号発行おめでとうございます。2005年（平成17年）の創刊とお聞きしました。20年の月日が経ちました。先月大野木区の初籠りがあり、市議員さんが成和西小学校の児童数が2034年には22名になりますというお話がありました。

この機会に人口数を調べますと、創刊時の花之木地区の人口は1,306人、昨年12月末は861人で実に400人以上減少しました。何とか増加となる知恵が早急に必要と感じます。現在の厳しい状況の中で、100号発行を迎える事は立派なことだと思います。

先日「伊賀の獅子舞」という講演会があり、三重県内には200ヶ所を超える地区で獅子舞の伝承があり、伊賀地域には80ヶ所近くの伝承があるとされています。一つの事を続け又繋げていくという事は非常に大切で大事な事だと、講師さんが言われていました。社会環境が厳しい中、末永く発行が続く事を願ってお祝いの寄稿とします。

七本木区長 稲増 剛



おおほし100号おめでとうございます。

おおほしの記事は、読みやすく写真は笑顔にさせてくれます。

また、花之木地域の魅力ある情報を発信されており、活性化につながっています。「継続は力なり」と言われています。つぎは200号を目指してください。

200号が出る頃を思うと私自身この地にいますし当地区も人口減少し、高齢化がより進んでおりガラパゴス化になろうとも花之木地区住民自治協議会でのコンセプトである

○誰もが安心して暮らせ、安全で住みよいまちづくり

○「住んでよかった」「住みたい」「帰りたい」が実感できるまちづくりのコンセプトは変わらずに進めていきたいです。

関係の質を高めることが重要であるとされております。関係の質が高まると思考の質、行動の質、結果の質も高まり、好循環（グッドサイクル）が生まれます。花之木地区活性化などの為、是非継続して頂きたいと思います。

広報 花之木 おおほし 第100号 おめでとうございます。